



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 日建工学株式会社 上場取引所 東
コード番号 9767 URL <https://www.nikken-kogaku.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 皆川 曜児
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大門 忠志 TEL 03-3344-6811
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,881	△12.0	237	19.7	280	7.5	191	6.0
2024年3月期第3四半期	4,412	0.9	198	5.6	261	17.4	180	27.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 203百万円 (△11.6%) 2024年3月期第3四半期 230百万円 (63.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	105.10	—
2024年3月期第3四半期	99.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,044	4,544	64.4
2024年3月期	7,198	4,397	61.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 4,538百万円 2024年3月期 4,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	△9.6	240	△18.1	280	△29.8	210	△26.2	115.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に
関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	1,862,254株	2024年3月期	1,862,254株
2025年3月期3Q	39,743株	2024年3月期	39,453株
2025年3月期3Q	1,822,639株	2024年3月期3Q	1,823,012株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には「従業員向け株式交付信託」が保有する自己株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想の前提条件等に関する事項につきましては、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績に関する説明	2
(2) 当四半期の財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(追加情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識関係)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や、インバウンド需要の増加により、緩やかな回復傾向が続いておりますが、物価の上昇と金融資本市場の変動およびウクライナ情勢や中東情勢の動向に注視していく必要があり、景気の先行きは不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しておりますが、労務費、建設資材価格の上昇や雇用需給の逼迫により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経営環境のもと災害復旧事業が漸減しているなかで当社グループは、公共土木施設の強靱化へ向けた製品展開と利益向上への取り組みを行い、併せて効率化施策を継続実施した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、3,881百万円（前年同期比12.0%減）、営業利益は237百万円（前年同期比19.7%増）を計上し、経常利益は280百万円（前年同期比7.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は191百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

セグメント業績の概況

型枠貸与事業

前年度までの台風や集中豪雨による災害復旧事業及び改修事業の減少傾向の中、売上高は1,312百万円（前年同期比15.9%減）となり、営業利益は218百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

製品販売事業

災害に対応した河川用護岸ブロックおよび土木シート製品の出荷量が減少し、売上高は2,568百万円（前年同期比10.0%減）となり、営業利益は19百万円（前年同期は32百万円の営業損失）となりました。

（2）当四半期の財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

①資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,044百万円となり、前連結会計年度末比154百万円の減少となりました。

その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少116百万円、電子記録債権の減少152百万円、商品及び製品の増加68百万円、投資有価証券の増加14百万円等によるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は2,500百万円となり、前連結会計年度末比301百万円の減少となりました。

その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少162百万円、長期借入金（1年内返済予定含む）の減少132百万円等によるものであります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は4,544百万円となり、前連結会計年度末比147百万円の増加となりました。

その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加135百万円、その他有価証券評価差額金の増加6百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年11月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,934,943	2,911,556
受取手形及び売掛金	1,661,398	1,545,323
電子記録債権	463,970	311,219
商品及び製品	117,494	185,533
原材料及び貯蔵品	7,753	7,185
その他	156,974	200,049
貸倒引当金	△13,784	△10,872
流動資産合計	5,328,751	5,149,993
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	112,062	112,002
その他(純額)	157,699	157,919
有形固定資産合計	269,761	269,922
無形固定資産	17,879	15,390
投資その他の資産		
投資有価証券	997,950	1,012,597
退職給付に係る資産	1,619	—
保険積立金	493,039	498,963
その他	230,189	238,321
貸倒引当金	△140,530	△140,686
投資その他の資産合計	1,582,267	1,609,196
固定資産合計	1,869,908	1,894,509
資産合計	7,198,659	7,044,502
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,666,384	1,503,979
1年内返済予定の長期借入金	176,000	151,000
未払金	180,474	127,655
リース債務	54,977	60,702
未払法人税等	68,084	27,278
その他	114,706	235,365
流動負債合計	2,260,627	2,105,981
固定負債		
長期借入金	218,500	111,500
リース債務	63,979	58,210
繰延税金負債	97,772	107,853
退職給付に係る負債	122,206	85,669
株式給付引当金	—	3,937
その他	38,266	26,858
固定負債合計	540,725	394,029
負債合計	2,801,352	2,500,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,427	1,004,427
資本剰余金	541,691	541,691
利益剰余金	2,674,116	2,809,810
自己株式	△65,381	△65,804
株主資本合計	4,154,853	4,290,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	242,193	248,375
その他の包括利益累計額合計	242,193	248,375
非支配株主持分	258	5,990
純資産合計	4,397,306	4,544,491
負債純資産合計	7,198,659	7,044,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	4,412,945	3,881,372
売上原価	3,182,573	2,612,465
売上総利益	1,230,371	1,268,906
販売費及び一般管理費	1,032,006	1,031,452
営業利益	198,364	237,454
営業外収益		
受取利息	1,758	1,159
受取配当金	22,042	22,858
棚卸資産処分益	4,594	2,722
貸倒引当金戻入額	—	2,756
保険解約返戻金	842	202
受取保険料	—	5,000
為替差益	9,746	—
業務受託料	166,377	75,479
その他	2,032	6,889
営業外収益合計	207,394	117,068
営業外費用		
支払利息	4,217	2,759
為替差損	—	39
業務受託費用	140,172	69,859
その他	—	964
営業外費用合計	144,390	73,624
経常利益	261,369	280,898
特別利益		
固定資産売却益	36	441
特別利益合計	36	441
税金等調整前四半期純利益	261,405	281,339
法人税、住民税及び事業税	81,886	82,437
法人税等調整額	△1,246	1,615
法人税等合計	80,640	84,053
四半期純利益	180,765	197,286
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	5,731
親会社株主に帰属する四半期純利益	180,765	191,554

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	180,765	197,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,436	6,181
その他の包括利益合計	49,436	6,181
四半期包括利益	230,202	203,468
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	230,202	197,736
非支配株主に係る四半期包括利益	—	5,731

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっています。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(従業員向け株式交付信託)

当社は、2024年2月26日開催の取締役会決議に基づき、当社及び当社グループ会社の従業員（以下「従業員」といいます。）を対象とする株式交付制度（以下「本制度」といいます。）を導入しております。

なお、本制度に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成27年3月26日）に準じております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として信託（以下「本信託」といいます。）を設定し、本信託が当社普通株式（以下「当社株式」といいます。）の取得を行い、従業員のうち一定の要件を充足する者に対して付与されるポイントに基づき、本信託を通じて当社株式を交付する制度であります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。前連結会計年度末における当該自己株式の帳簿価額は64,954千円、株式数は39,200株であります。また、当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は64,954千円、株式数は39,200株であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※四半期連結会計期間末日満期手形及び四半期連結会計期間末日満期電子記録債権

四半期連結会計期間末日満期手形及び四半期連結会計期間末日満期電子記録債権の会計処理については、手形交換日または決済日をもって決済処理しております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関休業日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形及び四半期連結会計期間末日満期電子記録債権が当四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
受取手形	67,845千円	30,318千円
電子記録債権	23,976千円	31,133千円
支払手形	236,968千円	220,450千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	136,902千円	92,712千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,560,443	2,852,501	4,412,945
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,560,443	2,852,501	4,412,945
セグメント利益又は損失(△)	230,560	△32,195	198,364

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	198,364
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	198,364

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,312,734	2,568,638	3,881,372
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,312,734	2,568,638	3,881,372
セグメント利益	218,051	19,402	237,454

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	237,454
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	237,454

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
一時点で移転される財	219,393	2,852,501	3,071,895
一定の期間にわたり移転される財	1,341,049	—	1,341,049
顧客との契約から生じる収益	1,560,443	2,852,501	4,412,945
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,560,443	2,852,501	4,412,945

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
一時点で移転される財	1,300	2,568,638	2,569,938
一定の期間にわたり移転される財	1,311,434	—	1,311,434
顧客との契約から生じる収益	1,312,734	2,568,638	3,881,372
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,312,734	2,568,638	3,881,372